



公益社団法人 日本教育会

第17回 教育実践顕彰 論文募集

公益社団法人日本教育会が、学校教育の現場において意欲的に取り組み、顕著な成果を収めておられる実践を顕彰するとともに奨励金を贈り、教育現場で指導する教職員の励みとり、子どもたちの教育環境の一層の充実が図られることを願って実施する公益事業です。

募集対象

- ・ 幼稚園・こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、並びにそこに勤務する教職員、保護者、教育関係者など
- ・ 学校、団体（研究会等）、個人のいずれかによる応募

応募要件

- ・ 日本教育会の会員であること、または会員の推薦があること。

テーマ

- ・ 特定しません。創意工夫し、成果のみられた教育指導や学校経営の実践について設定して下さい。

顕彰

【会長賞】 賞状、奨励金 10万円 2点

【優秀賞】 賞状、奨励金 5万円 5点

【奨励賞】 賞状、副賞 15点 【努力賞】 賞状、副賞 若干

★入賞者は、月刊「日本教育」にて発表します

応募期限

令和8年12月11日(金)

応募要領

※当会ホームページより応募詳細、応募票ダウンロードできます

論文：A4版45字×44行で4枚程度

- ・ 1枚目冒頭に研究主題と学校名・団体名・個人名を記入
- ・ 主題設定の理由、実践概要、児童生徒の変容や学校の教育力の向上の姿などを分かりやすく論述してください
- ・ 表紙は不要です
- ・ 電子データ（PDF）で作成してください

添付資料：精選し、A4版片面印刷で2枚以内とします

提出方法：当会アドレスに、応募票、論文、添付資料を添付の上ご提出ください

審査の観点

- ・ 教育の今日的課題を踏まえた実践であるか。
- ・ 研究及び実践内容に創造性や妥当性が見られ、他の学校の参考になるか。
- ・ 児童生徒の成長や学校・地域の変容の姿が、成果と課題として具体的に表されているか。
- ・ 教育論文として論旨が明確であり、分かりやすく記述されているか。

留意事項

- ・ 提出された論文および添付資料の返却はいたしかねます。
- ・ 受賞された論文を月刊「日本教育」や、当会ホームページに掲載する場合、実践の趣旨・内容に反しない範囲で原稿を編集することがあります。

ホームページはこちら↓

